

# 公益社団法人神奈川県病院薬剤師会 2022年度事業概要報告

(2022年4月1日～2023年3月31日)

2023年6月10日

関係各位

〒235-0007 横浜市磯子区西町 14-11

神奈川県総合薬事保健センター

会長 金田 光正

次の通り、当法人の2022年度において実施した事業について報告します。

## 1. 事業活動の基本方針

2022年度においては、一般市民に良質な医療と健康的な生活を確保するために、薬事・公衆衛生に関すること、医療薬学等の学術の進歩発展に関すること、薬剤師の資質向上に関することなどを行う事業としての公益事業（公I：1～5）、及び、薬剤部門業務支援に関する事業（その他1）と名簿発行に関する事業（その他2）としての収益事業等を実施した。

## 2. 事業内容

### I. 公益目的事業（公I）

一般市民に良質な医療と健康的な生活を提供するために、薬事・公衆衛生に関すること、医療薬学等の学術の進歩発展に関すること、薬剤師の資質向上に関することなどを行う事業

#### 公I-1 薬事・公衆衛生に関する正しい知識の普及・啓発を行う事業

<定款上の根拠 第2章、第4条3)、6)、8)>

市民講座や相談会、体験学習会の開催及び協力、薬事関連資料の作成・配布等（ホームページを含む閲覧資料）により、一般市民に対して正しい薬事・公衆衛生に関する知識の普及を目的としている。同時に薬剤師職能に対する広報を行い、一般市民が気軽に相談できる環境を整える事を目的としている。

#### 1. 市民公開講座・体験学習会およびくすり相談に関すること

【目的】一般市民を対象とした医薬品に関わる講演会を開催（関連団体と共催）する。また、「くすり相談」を実施し、一般市民への医薬品に関わる正しい知識の普及・啓発活動を行い、一般市民の健康管理、薬事知識の向上に寄与すると共に、展示物・配布物等を通して薬剤師の職能について一般市民への理解を深める。

##### 1-1. 「くすり市民講座」の開催

###### 第1回

開催	Webにて開催
視聴期間	2023年3月27日(火)～6月26日(月)予定
形式	オンデマンド配信(Vimeo)
内容	「アルコールが生体に及ぼす作用」

湘南医療大学 薬学部 鈴木 勉 学部長

加藤 英明 准教授

再生回数	実施中
担当委員会	GTA委員会

##### 1-2. 一般市民を対象とした病院体験学習の開催

開催	中止
担当委員会	GTA委員会

### 1-3. 「かながわ薬剤師学術大会」における「県民公開講座」の開催

開催 2022年度は中止  
担当委員会 学術情報委員会（神奈川県薬剤師会と共催）

### 1-4. 「かながわ薬剤師学術大会」における「市民相談」の開催

開催 2022年度は中止  
担当委員会 学術情報委員会（神奈川県薬剤師会と共催）

### 1-5. 「くすりと健康すこやかフェア：横浜」の開催

開催日 2022年10月20日  
開催場所 横浜駅東口新都市プラザ（そごう正面入口前広場）  
内容 パネル・パンフレット設置  
参加者数 一般市民 約1,000名  
担当委員会 GTA委員会

### 1-6. 市町村及び関連団体依頼の「講演会」への協力・「くすり相談」等の実施

開催日 2022年10月20日  
開催場所 横浜駅東口新都市プラザ（そごう正面入口前広場）  
内容 お薬相談  
参加者数 一般市民38名  
担当委員会 GTA委員会（くすりと健康すこやかフェア：横浜）

### 1-7. 病院薬剤師の職能に対する広報（展示パネルの整備・貸出）

開催日 2022年9月1日～30日  
開催場所 横浜市立大学附属病院、附属市民総合医療センター  
内容 病院薬剤師の業務内容、薬の適正な使用方法等の業務パネル貸出  
担当委員会 GTA委員会

事業の財源：参加費および相談料は無料とし、費用には会費、補助金、寄附金を充てた。

## 2. 県民向け情報提供に関すること

【目的】「患者・一般市民からの医薬品に関わる質問に積極的に答えよう」という活動のもと、医薬品に関わる正しい知識の普及・啓発を目的として、小冊子「あなたのくすりと健康」（視覚障がい者のための音声コード印刷版）を発行するなどの情報提供を行う。

### 2-1. 小冊子「あなたのくすりと健康」（音声コード印刷版）の発行

発行時期 2022年6月、9月、12月、2023年3月  
配布場所 一般市民、会員施設、市町村公共施設、視覚障がい者の団体に配布  
対象・部数 一般市民、部数10,000部  
担当委員会 GTA委員会

### 2-2. 神奈川県病院薬剤師会ホームページによる医薬品情報の普及・啓発

実施場所 当会ホームページ上  
対象 一般市民  
担当委員会 GTA委員会

事業の財源：費用には会費、補助金、寄附金を充てた。

### 3. 公衆衛生に関する普及・啓発

【目的】各医療機関で実施される看護週間の催し、献血事業・禁煙支援などの公衆衛生事業に積極的に協力するよう、広く医療従事者に呼びかけを行い、一般市民の健康管理、薬事知識の向上に寄与する。また、麻薬・覚せい剤・大麻の不正使用をなくすために、一般市民への呼びかけを行う。

#### 3-1. 看護週間への協力

開催時期 2022年5月  
開催場所 会員施設  
参加者 一般市民  
担当委員会 GTA委員会

#### 3-2. 禁煙支援に関すること

開催時期 通年  
実施場所 当会ホームページ上  
内容 日本病院薬剤師会「禁煙推進宣言」および神奈川県が推進している卒煙（禁煙）サポート事業に基づき、禁煙支援に関する情報を提供  
参加者 一般市民  
担当委員会 GTA委員会

#### 3-3. 「かながわ薬剤師学術大会」における献血者配備等による献血事業への協力

開催 中止（「かながわ薬剤師学術大会」未開催のため）  
紙面協力 小冊子「あなたのくすりと健康」108号表紙  
献血が輸血医療を支えているイラスト（日本赤十字社画像提供）  
発行部数 10,000部  
担当委員会 GTA委員会

#### 3-4. 不正麻薬・覚せい剤・大麻撲滅運動の推進

開催時期 通年  
内容 神奈川県の薬物乱用防止対策における不正大麻・けし撲滅運動に基づき、大麻・けし等に関する情報を提供  
実施場所 小冊子への情報掲載、当会ホームページ上  
※小冊子「あなたのくすりと健康」105号表紙  
厚生労働省 監視指導・麻薬対策課画像提供の不正大麻・けし画像を使用し、「不正大麻・けし撲滅運動」の記事を掲載  
※小冊子「あなたのくすりと健康」106号表紙  
薬物依存をテーマとした国立精神・神経医療研究センターの松本俊彦先生講演画像を使用  
参加者 一般市民  
担当委員会 GTA委員会

事業の財源：費用には会費、補助金、寄附金を充てた。

## 公 I - 2 高度で安心安全な医療を患者が受けられるようにする為の事業

<定款上の根拠 第2章、第4条1)、2)、5)>

神奈川県内の医療現場では、地域性や医療機能が異なると、一般市民が安心安全な薬物療法、良質な薬物療法、高度な薬物療法を受けられない現状がある。患者が神奈川県内どこの病院・地域でも同じレベルの薬物療法を受けられるようにするためには、薬物療法の質の向上やそれに係る地域および施設間格差の是正、薬剤師による薬剤の適正使用への関与が必要である

それを達成するためには、薬剤師の研修を通して薬剤師の能力（高度な薬物療法を評価できる能力、副作用を早期発見する能力、疾患別専門薬物療法を評価する能力、患者への説明能力、処方チェック能力、チーム医療実践能力など）を向上させることが必要であり、そのための研修会、体験型（実習型）研修会等を企画・開催する。

### 1. 高度で安心安全な薬物療法を受けられるようにする為の事業

【目的】薬物療法を受ける中で有害事象が起こることがある。それらを早期発見及び重篤化回避するために、高度な知識を持った臨床薬剤師の育成を行う。

#### 1-1. 薬剤に関するリスクマネジメント研修会の開催

開催日 2023年3月2日

開催場所 web開催

内容 I. プレアボイド報告優秀事例受賞者講演

神奈川県病院薬剤師会

①「緊密な薬薬連携により外来化学療法による消化器症状の重篤化を防いだ事例」

横浜市立大学附属病院 小森 智也 氏

②「『入院時の持参薬継続、本当に大丈夫？』～脳卒中と高血圧・心疾患～」

石心会 川崎幸病院 大森 俊和 氏

③「真菌性眼内炎治療の薬剤選択・投与量変更へ病棟薬剤師が貢献した一例」

横浜市立大学附属病院 坂本 靖宜 氏

神奈川県薬剤師会

①「起炎菌および患者様の嗜好を考慮した抗菌薬選択に薬剤師が寄与した一例」

クリエイト薬局市ヶ尾在宅センター店 玉井 慎一郎 氏

②「肺 MAC 患者へのシタフロキサシン投与に対するマグネシウムの相互作用回避と

処方設計は正に寄与した一例」

タカノ薬局座間店 角田 慎 氏

③「薬剤師の介入により在宅患者の QOL が向上した一例」

藤沢薬剤師会薬局 加藤 大雅 氏

II. 2022年度プレアボイド報告優秀賞受賞者並びに県病薬最多報告施設発表

○神奈川県病院薬剤師会（総件数 409 件）

最多報告施設 けいゆう病院

薬物治療効果の向上優秀賞 横浜総合病院 堀 慎太郎 先生

未然回避優秀賞 横浜総合病院 高田 啓介 先生

重篤化回避優秀賞 石心会 川崎幸病院 木村 綾沙 先生

○神奈川県薬剤師会

イカリ薬局 照井 幸子 先生

あさひ薬局 日向 彰 先生

参加者数 143名（神奈川県病院薬剤師会会員：76名、神奈川県薬剤師会会員：66名、日本病院薬剤師会会員：1名）

実施形式 座学

参加費 神奈川県病院薬剤師会会員・神奈川県薬剤師会会員：無料、

非会員：日本病院薬剤師会会員 500 円、

上記以外 1,000 円

担当委員会 業務検討委員会（神奈川県薬剤師会と共催）

## 1-2. プレアボイド報告強化月間の実施

実施期間 2022年11月1日～12月3日  
報告数 施設数：23施設、報告件数：409件  
実施形式 ポスター配布によるインフォメーション  
担当委員会 業務検討委員会  
その他 薬剤に関するリスクマネジメント研修会にて優秀事例と最多報告施設を表彰

## 1-3. プレアボイド報告事例集の作成

内容 2022年度は配布のみで作成は行わなかった  
配布対象 病院に勤務する薬剤師、国立国会図書館、薬科大学（関東）など  
費用 希望施設に無料配布（既刊事例集は在庫限り）  
担当委員会 業務検討委員会

事業の財源：費用には会費、補助金、寄附金を充てた。

※プレアボイド：

薬剤師が薬物療法に直接関与し、薬学的患者ケアを実践して患者の不利益（副作用、相互作用、治療効果不十分など）を回避あるいは軽減した事例を集積及び解析し、考察を加えることによって、薬剤師の資質向上を図る。

## 2. 複雑化・高度化した医療に対応するための事業

【目的】疾病構造の急激な変化、医療・薬物療法の複雑化・高度化した現状において、地域および施設間格差があり、一般市民が標準的な医療を受けることができていない現状がある。そのような状況を是正するためには、どこの病院においても幅広い知識と高い専門性をもった薬剤師を育成する必要があり、そのための事業を行う。

### 2-1. がん薬物療法専門薬剤師セミナーの開催

#### 第1回

開催日 2022年5月19日  
開催場所 web開催  
内容 講演1「がん領域でも役に立つ！感染症・抗菌薬の基礎知識」  
神奈川県立がんセンター 薬剤科 山永 雄 先生  
特別講演「肺癌 Up To Date～薬物療法の話を中心に～」  
神奈川県立がんセンター 呼吸器内科 村上 修司 先生  
参加者数 148名（会員140名、非会員8名）  
実習形式 座学

#### 第2回

開催日 2022年9月8日  
開催場所 web開催  
内容 講演1「これからの医療連携 院内かかりつけ薬剤師」  
湘南鎌倉総合病院 薬剤部 門谷 靖裕 先生  
特別講演「進化する乳癌薬物療法 -進行再発治療から周術期治療まで-」  
神奈川県立がんセンター 乳腺内分泌外科 山下 年成 先生  
参加者数 126名（会員122名、非会員4名）  
実習形式 座学

### 第3回

開催日 2023年1月19日  
開催場所 web開催  
内容 講演1「薬剤師だからできるアドバンスケアプランニング」  
横須賀市民病院 薬剤部 相澤 康子 先生  
特別講演「膵臓がん薬物療法のエビデンスと実践」  
神奈川県立がんセンター 肝胆膵内科 小林 智 先生

参加者数 123名（会員118名、非会員5名）  
実習形式 座学

#### (各回共通)

参加費 会員：500円、非会員：日本病院薬剤師会会員1,000円、左記以外1,500円  
担当委員会 専門・認定支援委員会（がん領域）

## 2-2. がん薬物療法専門薬剤師ワークショップの開催

### 第1回

開催日 2022年6月11日  
開催場所 web開催  
内容 症例ディスカッション・ワークショップ 『肺がん患者』  
症例解説 藤沢市民病院 薬剤部 佐藤 大祐 先生

参加者数 42名（会員41名、非会員1名）  
実習形式 SGD

### 第2回

開催日 2022年10月15日  
開催場所 web開催  
内容 症例ディスカッション・ワークショップ 『乳がん患者』  
症例解説 横浜市立大学付属病院 薬剤部 坂本 靖宜 先生

参加者数 39名（会員38名、非会員1名）  
実習形式 SGD

### 第3回

開催日 2023年2月25日  
開催場所 web開催  
内容 症例ディスカッション・ワークショップ 『膵臓がん患者』  
症例解説 横浜南共済病院 薬剤部 横山 敦 先生

参加者数 38名（会員38名、非会員0名）  
実習形式 SGD

#### (各回共通)

参加費 会員：3,000円/3回  
非会員：日本病院薬剤師会会員4,500円/3回、左記以外6,000円/3回  
担当委員会 専門・認定支援委員会（がん領域）

## 2-3. 感染制御認定薬剤師セミナーの開催

### 第1回

開催日 2022年9月7日  
開催場所 web開催

内容 特別講演①『ここだけは知っておきたい！抗真菌薬の使い方と TDM 活用法』  
 東邦大学薬学部 医療薬学教育センター 講師 花井 雄貴 先生  
 特別講演②『肺炎球菌感染症マネジメントー抗真菌薬の適正使用を含めて』  
 大阪公立大学大学院医学研究科 臨床感御学 教授 掛屋 弘 先生

参加者数 94 名（会員 86 名、非会員 8 名）  
 実習形式 座学

## 第 2 回

開催日 2022 年 11 月 16 日  
 開催場所 web 開催  
 内容 特別講演『各種ガイドラインに基づく 最新の整形外科手術部位感染対策 2022』  
 OrthoSupport コンサルタント  
 中野島整形外科 院長  
 東京大学整形外科 非常勤講師  
 山田 浩司 先生

参加者数 60 名（会員 51 名、非会員 9 名）  
 実習形式 座学

(各回共通)

参加費 会員：500 円、非会員：日本病院薬剤師会会員 1,000 円、左記以外 1,500 円  
 担当委員会 専門・認定支援委員会（感染領域）

## 2-4. 感染制御認定薬剤師ワークショップの開催

### 第 1 回

開催日 2022 年 10 月 22 日  
 開催場所 web 開催  
 内容 感染症診療の基本『入院中に悪寒・戦慄を伴う発熱を認めた 60 歳代女性』から考える  
 症例提示・解説 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 薬剤部 大久保 綾香 先生  
 横浜市立市民病院 薬剤部 五十嵐 俊 先生

参加者数 22 名（会員 20 名、非会員 2 名）  
 実習形式 SGD

### 第 2 回

開催日 2022 年 12 月 10 日  
 開催場所 web 開催  
 内容 腹腔内感染症  
 症例提示・解説 関東労災病院 薬剤部 内田 裕之 先生  
 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 薬剤部 中菌 健一 先生

参加者数 20 名（会員 19 名、非会員 1 名）  
 実習形式 SGD

### 第 3 回

開催日 2023 年 2 月 25 日  
 開催場所 web 開催  
 内容 手術部位感染症  
 横浜総合病院 薬剤部 高田 啓介 先生  
 北里大学病院 医療の質・安全推進室 富澤 淳 先生

参加者数 20 名（会員 20 名、非会員 0 名）  
 実習形式 SGD

(各回共通)

参加費 会員：1,000 円  
非会員：日本病院薬剤師会会員 1,500 円、左記以外 2,000 円  
担当委員会 専門・認定支援委員会（感染領域）

## 2-5. 精神科薬物療法認定薬剤師講習会の開催

### 第 1 回

開催日 2022 年 7 月 14 日  
開催場所 web 開催  
内容 特別講演 「『心と漢方』精神科領域の漢方薬について」  
岡クリニック 院長 岡 留美子 先生  
参加者数 51 名（会員 48 名、非会員 3 名）  
実習形式 座学

### 第 2 回

開催日 2022 年 12 月 14 日  
開催場所 web 開催  
内容 「精神科医が常勤していない急性期病院の医療安全に対する薬剤師の取り組み」  
社会医療法人財団 石心会 川崎幸病院 薬剤部 大森 俊和 先生  
「不眠症の治療について～睡眠衛生指導の重要性と薬物治療～」  
聖マリアンナ医科大学 神経精神科 講師 小口 芳世 先生  
参加者数 33 名（会員 29 名、非会員 4 名）  
実習形式 座学

(各回共通)

参加費 会員：500 円、非会員：日本病院薬剤師会会員 1,000 円、左記以外 1,500 円  
担当委員会 専門・認定支援委員会（精神領域）

## 2-6. 専門性向上のための研修会の開催

### 第 1 回 漢方 EBM 研究会

開催 COVID-19 感染拡大のため中止  
担当委員会 業務検討委員会

### 第 2 回 輸液・栄養に関する研修

開催日 2022 年 7 月 16 日  
開催場所 web 開催  
内容 「消化器癌治療における体重・体組成測定の意義」  
横浜市立大学 外科治療学 講師 青山 徹 先生  
「静脈栄養における感染予防対策」  
浜松医療センター 感染症管理特別顧問 矢野 邦夫 先生  
参加者数 47 名（県病薬会員 41 名、日病薬会員 5 名、その他非会員 1 名）  
参加費 会員：500 円、非会員：日本病院薬剤師会会員 1,000 円、左記以外 1,500 円  
実施形式 座学  
担当委員会 教育研修委員会

### 第 3～6 回 糖尿病療養指導実践セミナー

#### 第 3 回

開催日 2022 年 5 月 28 日

**開催場所** web 開催  
**内容** 講演 1「基礎から学べる ベッドサイドで直ぐに役立つ糖尿病の知識」  
 東京医科大学茨城医療センター 薬剤部 部長 松本 晃一 先生  
 講演 2「ビグアナイド薬を再考する ～メトホルミン温故知新～」  
 北里大学医学部 内分泌代謝内科学 診療講師 市川 雷師 先生  
 講演 3「合併症を考慮した 2 型糖尿病の薬物治療アルゴリズム」  
 横浜市立大学附属市民総合医療センター 内分泌・糖尿病内科 部長 診療教授  
 山川 正 先生

**参加者数** 100 名（県病薬会員 39 名、日病薬会員 33 名、その他非会員 28 名）  
**実施形式** 座学

#### 第 4 回

**開催日** 2022 年 7 月 9 日  
**開催場所** web 開催  
**内容** 講演 1「ベッドサイドの製剤学～  
 経口 GLP-1 受容体作動薬セマグルチドの吸収挙動と最適な服用方法」  
 神戸学院大学薬学部 薬物送達システム学研究室 教授 武田 真莉子 先生  
 講演 2「GLP-1 アナログの使い方大全」  
 相模原赤十字病院 内科部長 伊藤 俊 先生  
 症例検討ワークショップ「糖毒性の最も早い解除方法は？」（初級者向）

**参加者数** 44 名（県病薬会員 24 名、日病薬会員 8 名、その他非会員 12 名）  
**実施形式** 座学・SGD

#### 第 5 回

**開催日** 2022 年 11 月 5 日  
**開催場所** web 開催  
**内容** すぐ役立つシリーズ「間歇スキャン式持続血糖測定器（isCGM）に関わる薬剤師の役割」  
 HEC サイエンスクリニック 薬剤課 平山 大徹 先生  
 特別講演「糖尿病薬物治療における動機づけ面接」  
 株）野村総合研究所 産業医、  
 東京都済生会中央病院 糖尿病・内分泌内科 村田 千里 先生  
 症例検討ワークショップ「糖尿病患者さんに明日から使える動機づけ面接定番のセリフ  
 -Zoom を使用したグループワーク（初級者向）-

**参加者数** 33 名（県病薬会員 17 名、日病薬会員 5 名、その他非会員 11 名）  
**実施形式** 座学・SGD

#### 第 6 回

**開催日** 2023 年 1 月 14 日  
**開催場所** web 開催  
**内容** すぐ役立つシリーズ「糖尿病専門医がいない施設における糖尿病患者支援」  
 よこすか浦賀病院 薬剤科 石井 由紀子 先生  
 特別講演「2 型糖尿病の薬物治療～薬物療法のアルゴリズムから考える～」  
 北里大学医学部 内分泌代謝内科学 講師 市川 雷師 先生  
 症例検討ワークショップ  
 「2 型糖尿病患者さんの薬物選択について考えてみよう～みなさんならどう考えますか」  
 - Zoom を使用したグループワーク（初級者向）-

**参加者数** 43 名（県病薬会員 22 名、日病薬会員 6 名、その他非会員 15 名）  
**実施形式** 座学・SGD

(第3～6回共通)

参加費 会員：500円、非会員：日本病院薬剤師会会員1,000円、左記以外1,500円  
担当委員会 教育研修委員会

#### 第7、8回 病院薬剤師感染症フォーラム

開催 COVID-19感染拡大のため中止  
担当委員会 専門・認定支援委員会（神奈川病院薬剤師感染症フォーラムと共催）

#### 第9回 妊婦授乳婦専門・薬物療法認定薬剤師セミナー

開催日 2022年11月15日  
開催場所 web開催  
内容 「精神疾患合併妊婦に対する薬剤師の情報提供」  
濟生会横浜市東部病院 薬剤部 小泉 寿子 先生  
「COVID-19罹患妊婦に対してプレドニゾロンを投与した一例」  
横浜市立大学附属病院 薬剤部 関 雅子 先生  
「周産期医療に関する最新の知見と遺伝カウンセリングについて」  
横浜市立大学附属市民総合医療センター 遺伝子診療科／総合周産期母子医療センター  
田野島 美城 先生

参加者数 36名（会員27名、非会員8名、学生1名）  
実施形式 座学  
参加費 会員：500円、非会員：日本病院薬剤師会会員1,000円、左記以外1,500円  
担当委員会 専門・認定支援委員会（妊婦授乳婦領域）

#### 第10回 臨床推論研修会

開催日 2023年3月7日  
開催場所 web開催  
内容 「臨床推論、はじめの一步」  
山口大学医学部附属病院 臨床教育センター 副センター長 齊藤 裕之 先生  
参加者数 95名（会員65名、非会員30名）  
実施形式 座学  
参加費 会員：500円、非会員：日本病院薬剤師会会員1,000円、左記以外1,500円  
担当委員会 専門・認定支援委員会

#### 2-7. TDM（薬物血中濃度モニタリング：Therapeutic Drug Monitoring）研修会の開催

開催日 2023年1月23日  
開催場所 web開催  
内容 「抗菌薬のTDMについて」  
総合高津中央病院 上島 彩子 先生  
「神経内科疾患の薬物療法について ―神経障害性疼痛を踏まえて―」  
川崎市立川崎病院 脳神経内科 医長 北菌 久雄 先生  
参加者数 86名（会員85名、非会員1名）  
実施形式 座学  
参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円  
担当委員会 中小病院診療所委員会

#### 2-8. 患者特性に応じた薬物療法研修会の開催

##### 第1回 神奈川 腎と薬剤研究会 講演会

開催日 2023年2月21日  
開催場所 横浜市神奈川区民センター（かなっくホール）

内容 講演1 「実務から振り返る透析の基礎」  
 社会医療法人財団 石心会 川崎幸病院 臨床工学科 主任 長谷川 高志 先生  
 講演2 「腎臓内科診療に係る薬剤あれこれ～透析患者さんに対する薬剤も含めて～」  
 社会医療法人財団 石心会 川崎幸病院 腎臓内科 主任部長 宇田 晋 先生

参加者数 46名（会員41名、非会員5名）

実施形式 座学

参加費 会員：500円、非会員：日本病院薬剤師会会員1,000円、左記以外1,500円

担当委員会 業務検討委員会（「神奈川 腎と薬剤研究会」と共催）

## 第2回 患者特性に応じた薬物療法研修会

開催日 2022年11月22日

開催場所 web開催

内容 「IBD合併妊娠管理の実際2022」  
 横浜市立大学附属市民総合医療センター 炎症性腸疾患センター  
 担当部長 国崎 玲子 先生

参加者数 82名（会員82名、非会員0名）

実施形式 座学

参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円

担当委員会 教育研修委員会

## 2-9. DI (Drug Information) スキルアップ講座の開催

開催日 2023年1月21日

開催場所 web開催

内容 周術期における薬剤管理  
 シンポジウム①「周術期における薬学的管理の当院の取り組み事例」  
 湘南鎌倉総合病院 薬剤部 宮田 祐一 先生  
 シンポジウム②「新規業務構築と薬学的介入エビデンスの育て方  
 ～手術室薬剤師業務をミクロ（薬剤師的）&マクロ（経営学的）視点で考察する～」  
 けいゆう病院 薬剤部 猪狩 賢蔵 先生  
 特別講演「術後疼痛管理チームを立ち上げて  
 -6年間を過ぎて、さらに薬剤師に期待すること-」  
 済生会東部病院 患者支援センター長 谷口 英喜 先生

参加者数 72名（会員72名、非会員0名）

実施形式 座学

参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円

担当委員会 学術情報委員会

## 2-10. DI (Drug Information) 研修会の開催

開催日 2022年10月26日

開催場所 web開催

内容 心不全薬物治療 Up Date2022  
 聖マリアンナ医科大学 薬理学 准教授 木田 圭亮 先生

参加者数 160名（県病薬会員158名、日病薬会員1名、その他非会員1名）

実施形式 座学

参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円

担当委員会 学術情報委員会

## 2-11. DI (Drug Information) ワークショップの開催

開催日 2022年11月16日

開催場所 web 開催  
 内容 心不全療養における介入のポイントをおさえる  
 川崎市立多摩病院 薬剤部 土岐 真路 先生

参加者数 27名（会員27名、非会員0名）  
 実施形式 座学  
 参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円  
 担当委員会 学術情報委員会

## 2-12. 地区研修会の開催

### 県西地区研修会

開催日 2022年11月9日  
 開催場所 web 開催  
 内容 「脳血管疾患治療薬について」  
 えびな脳神経クリニック 院長 岩田 智則 先生

参加者数 136名（会員135名、非会員1名）

### 相模原地区研修会

開催日 2022年10月27日  
 開催場所 web 開催  
 内容 「薬薬連携で感じていること ～保険調剤薬局の立場で～」  
 ファーマライフ株式会社 おれんじ薬局 代表取締役 井上 俊 先生  
 「薬薬連携で感じていること ～病院薬局の立場で～」  
 南町田病院 薬剤部長 小林 仁 先生

参加者数 109名（会員107名、非会員2名）

### 湘南地区研修会

開催日 2022年11月29日  
 開催場所 web 開催  
 内容 「重症化予防を見据えた糖尿病治療戦略～あたらしい治療アルゴリズムも含めて～」  
 東海大学医学部 腎内分泌代謝内科 准教授 豊田 雅夫 先生  
 「続 薬剤部門の組織作り～薬剤部を強くするミドルマネージャーの育成～」  
 横浜薬科大学 臨床薬理学 教授 佐藤 透 先生

参加者数 124名（会員123名、非会員1名）

### 大和地区研修会

開催日 2022年6月10日  
 開催場所 web 開催  
 内容 「変わりゆく心不全薬物治療」  
 JCHO さがみ野病院 循環器内科 大木 卓巳 先生

参加者数 137名（会員137名、非会員0名）

### 第1回 横浜・川崎地区研修会

開催日 2022年10月25日  
 開催場所 web 開催  
 内容 「敗血症性DIC 治療 update」  
 済生会横浜市東部病院 薬剤部 課長補佐 今浦 将治 先生

参加者数 113名（会員110名、非会員3名）

### 第2回 横浜・川崎地区研修会

**開催日** 2022年11月21日  
**開催場所** web開催  
**内容** 「診療所における薬剤師業務」  
 川崎幸クリニック 薬剤室 薬品管理者 中島 祐美 先生  
 「診療所における薬剤師業務」  
 第二川崎幸クリニック 薬剤室 主任 金井 聡子 先生  
 「最近の胃癌化学療法について～多職種連携の意義も踏まえて～」  
 川崎市立川崎病院 消化器内科 副医長／化学療法センター 副室長 鈴木 健 先生  
**参加者数** 91名（会員88名、非会員3名）

#### 横須賀・三浦地区研修会

**開催日** 2023年2月17日  
**開催場所** web開催  
**内容** 「腎機能低下患者における薬学的管理のポイント」  
 横浜市立大学附属市民総合医療センター 薬剤部担当係長 宇野 洋司 先生  
 「薬物も含めた包括的心不全治療 -カリウム管理も踏まえて-」  
 東海大学医学部内科学系 循環器内科学 講師 伊地知 健 先生  
**参加者数** 118名（会員117名、非会員1名）

(各回共通)

**実施形式** 座学  
**参加費** 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円  
**担当委員会** 中小病院診療所委員会

## 2-13. 病院・診療所・薬局実務者講習会の開催

### 病院・診療所・薬局実務者講習会

**開催日** 2023年1月23日～1月28日  
**開催場所** 1日目：神奈川県総合医療会館  
 2～5日目：各講習施設  
 6日目：神奈川県総合薬事保健センター  
**内容** 1日目と6日目に集合研修、2～5日目は各講習施設にて個別研修  
**参加者数** 24名（県病薬会員24名、日病薬会員0名、その他非会員0名）  
**実施形式** 座学、実務実習  
**実施施設** 横浜市立大学附属市民総合医療センター、けいゆう病院、神奈川県立こども医療センター、東海大学医学部附属病院、藤沢市民病院、北里大学病院、ほか全17施設  
**参加費** 会員：1,000円  
 非会員：神奈川県薬剤師会会員1,000円  
 日本病院薬剤師会会員または日本薬剤師会会員1,500円  
 上記以外2,000円  
**担当委員会** 教育研修委員会（神奈川県薬務課、神奈川県薬剤師会と共催）

### 病院初心者見学研修会

**開催** 2022年度は中止  
**担当委員会** 総務会

## 2-14. 卒後教育研修会の開催

### 第1回 無菌調製の手技の再確認とその理論を知る

**開催日** 2022年7月24日  
**開催場所** 横浜薬科大学

内容	講演 1 「クリーンベンチでの無菌調製と手技について」 業務検討委員会委員長 菅野 浩 氏
	講演 2 「抗がん薬調整と暴露対策」 業務検討委員会委員 芦塚 拓也 氏
	実技研修
参加者数	10 名（会員 7 名、その他 3 名）
実施形式	座学、実技
参加費	会員：1,000 円、非会員：日本病院薬剤師会会員 1,500 円、左記以外 2,000 円）
担当委員会	業務検討委員会

## 第 2 回 褥瘡研修会

開催日	2022 年 10 月 16 日
開催場所	神奈川県総合薬事保健センター
内容	講義 1 褥瘡の外用薬治療「骨太改革 2022 で明確にされた褥瘡における薬剤師の役割」 愛生館小林記念病院 褥瘡ケアセンター長・国立長寿医療研究センター特任研究員 古田 勝経 氏
	講義 2 褥瘡対策の施設基準に薬剤師が明記された意味と今後の取り組み 業務検討委員会委員 飯田 純一 氏
	実習 DESIGN-R ではない新しい褥瘡の病態評価 薬剤や被覆材の特性 褥瘡モデルを使用した処置方法の実際 医療材料の使い方 など
参加者数	57 名（神奈川県病院薬剤師会会員 28 名、神奈川県薬剤師会会員 29 名、非会員 0 名）
実施形式	座学、SGD
参加費	神奈川県病院薬剤師会会員・神奈川県薬剤師会会員：2,000 円 非会員：日本病院薬剤師会会員 2,500 円 上記以外 3,000 円
担当委員会	業務検討委員会（神奈川県薬剤師会と共催）

## 第 3 回

開催日	2022 年 10 月 23 日
開催場所	神奈川県総合薬事保健センター
内容	基礎から学ぶ腎機能低下患者に対する薬物療法
参加者数	23 名（会員 22 名、日病薬会員 1 名、その他非会員 0 名）
実施形式	座学・SGD
参加費	会員：1,000 円、非会員：日本病院薬剤師会会員 1,500 円、左記以外 2,000 円
担当委員会	教育研修委員会（神奈川県腎と薬剤研究会と共催）

## 2-15. 薬学研修会の開催

### 第 1 回 4 月薬学研修会

開催日	2022 年 4 月 14 日
開催場所	web 開催
内容	「Value Based Healthcare と費用対効果」 横浜市立大学医学群 健康社会学ユニット 准教授 五十嵐 中 先生 「逆流性食道炎の Up to date」 -GERD 診療ガイドラインと高齢者 GERD ガイドラインも含めて- 北里大学医学部 新世紀医療開発センター 低侵襲光学治療学 教授 北里大学病院 副院長 田邊 聡 先生

参加者数 89名（県病薬会員 88名、横浜市薬会員 1名、日病薬会員 0名、その他非会員 0名）

## 第2回 5月薬学研修会

開催日 2022年5月12日

開催場所 web開催

内容 「私が心不全療養指導士を推したい3つの理由」

川崎市立多摩病院 薬剤部 臨床薬剤課 主任 土岐 真路 先生

「心不全治療における SGLT2 阻害薬への期待」

東海大学医学部 内科学系循環器内科学 教授 伊莉 裕二 先生

参加者数 152名（県病薬会員 147名、横浜市薬会員 0名、日病薬会員 2名、その他非会員 3名）

## 第3回 6月薬学研修会

開催日 2022年6月9日

開催場所 web開催

内容 「腎機能障害患者に対する体液管理

～輸液・利尿薬治療における多職種連携の意義を考える～」

東海大学医学部 内科学系 腎内分泌代謝内科 准教授 和田 健彦 先生

参加者数 157名（県病薬会員 153名、横浜市薬会員 0名、日病薬会員 2名、その他非会員 2名）

## 第4回 7月薬学研修会

開催日 2022年7月14日

開催場所 web開催

内容 「腎臓内科における高尿酸血症治療について」

横浜市立大学医学部 循環器・腎臓・高血圧内科学 診療講師 金岡 知彦 先生

参加者数 133名（県病薬会員 128名、横浜市薬会員 1名、日病薬会員 3名、その他非会員 1名）

## 第5回 9月薬学研修会

開催日 2022年9月8日

開催場所 web開催

内容 「多発性硬化症と視神経脊髄炎の病態と最新の治療について」

平塚市民病院 神経内科 部長 田川 朝子 先生

参加者数 110名（県病薬会員 106名、横浜市薬会員 1名、日病薬会員 3名、その他非会員 0名）

## 第6回 10月薬学研修会

開催日 2022年10月13日

開催場所 web開催

内容 「パーキンソン病治療の具体的目標と実践：あきらめさせないために」

医療法人社団 慶泉会 町田慶泉病院 神経内科

昭和大学藤が丘病院 脳神経内科 兼任講師

高橋 裕秀 先生

参加者数 155名（県病薬会員 152名、横浜市薬会員 1名、日病薬会員 2名、その他非会員 0名）

## 第7回 11月薬学研修会

開催日 2022年11月10日

開催場所 web開催

内容 「片頭痛治療の変革～進化した発症抑制薬と急性期治療薬～」

えびな脳神経クリニック 院長 岩田 智則 先生

参加者数 122名（県病薬会員 121名、横浜市薬会員 0名、日病薬会員 1名、その他非会員 0名）

#### 第8回 12月薬学研修会

開催日 2022年12月10日

開催場所 web開催

内容 「最新の骨粗鬆症治療と二次性骨折予防における薬剤師の役割」

さがみ野中央病院 院長 山田 久孝 先生

参加者数 121名（県病薬会員118名、横浜市薬会員0名、日病薬会員3名、その他非会員0名）

#### 第9回 2月薬学研修会

開催日 2023年2月9日

開催場所 web開催

内容 「長引く咳の主な原因と治療法」

独立行政法人 国立病院機構相模原病院 アレルギー・呼吸器科部長

関谷 潔史 先生

参加者数 73名（県病薬会員72名、横浜市薬会員1名、日病薬会員0名、その他非会員0名）

#### 第10回 3月薬学研修会

開催日 2023年3月9日

開催場所 web開催

内容 「ベアチェット病の病態と眼症状、治療 up to date」

横浜市立大学医学部 眼科学講座 主任教授 水木 信久 先生

参加者数 89名（県病薬会員87名、横浜市薬会員2名、日病薬会員0名、その他非会員0名）

#### （第1～10回共通）

実施形式 座学

参加費 会員：無料、

非会員：横浜市薬剤師会会員 無料、日本病院薬剤師会会員：500円、  
上記以外1,000円

担当委員会 教育研修委員会（横浜市薬剤師会と共催）

#### 第11回 病院薬剤師研修会

開催 COVID-19感染拡大のため中止

担当委員会 教育研修委員会（神奈川県薬務課と共催）

#### 2-16. 医療施設研修所実地研修会の開催

開催 COVID-19感染拡大のため中止

担当委員会 教育研修委員会

#### 2-17. 研修認定薬剤師制度の推進（シール発行）

対象・費用 薬学的な専門知識を有する者またはその教育関係者・無料

担当委員会 教育研修委員会

#### 2-18. 「薬剤業務関連冊子」の作成

2022年度は作成、配布は行っていない。

#### 2-19. 薬剤師キャリア支援研修会

2022年度は行っていない。

#### 2-20. 病床機能別研修会の開催

精神科領域研修会

開催日 2023年2月9日  
開催場所 web開催  
内容 「抗精神病薬の気になる副作用について」  
獨協医科大学 精神神経医学講座 准教授 古郡 規雄 先生  
参加者数 97名（会員96名、非会員1名）

#### 療養病床対象研修会

開催日 2022年12月14日  
開催場所 web開催  
内容 「骨粗鬆症性二次骨折予防:回復期病院での実践」  
神奈川県立循環器呼吸器病センター 循環器内科 部長 福井 和樹 先生  
「外来調剤始めました...大阪の片隅からの中小病院の反逆」  
医療法人育和会 育和会記念病院 薬剤部 部長 久岡 清子 先生  
参加者数 95名（会員90名、非会員5名）

#### 診療所対象研修会

開催日 2022年11月14日  
開催場所 web開催  
内容 「抗AMR感染症薬を取り巻く問題と適正な薬剤選択を考える」  
東北医科薬科大学大学院 薬学研究科 臨床感染症学教室 教授 藤村 茂 先生  
参加者数 110名（会員108名、非会員2名）

#### 第1回 急性期・ケアミックス・療養病床・診療所対象 輸液・栄養管理研修会

開催日 2023年2月22日  
開催場所 web開催  
内容 「自分で組める！基礎からの静脈栄養設計」  
医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院 薬剤部 小林 このみ 先生  
参加者数 98名（会員97名、非会員1名）

#### 第2回 急性期・ケアミックス・療養病床・診療所対象 輸液・栄養管理研修会

開催日 2023年3月14日  
開催場所 web開催  
内容 「今さら聞けないNSTに必要な経腸栄養法のきほんの『き』  
～知って得する経腸栄養剤と薬剤の相互作用～」  
医療法人博愛会 穎田病院 薬剤長 林 勝次 先生  
参加者数 77名（会員75名、非会員2名）

#### (各回共通)

実施形式 座学  
参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円  
担当委員会 中小病院診療所委員会

事業の財源：費用には会費、参加費、補助金、寄附金を充てる。

がん薬物療法専門薬剤師セミナー、がん薬物療法専門薬剤師ワークショップ、感染制御認定薬剤師セミナー、感染制御認定薬剤師講習会、精神科薬物療法認定薬剤師講習会、輸液・栄養に関する研修、糖尿病療養指導士認定講習会、病院・診療所・薬局実務者講習会、卒後教育研修会、医療施設研修所実地研修会は参加費を徴収する。

### 3. 医療の質に関する調査

【目的】薬物療法は、地域および施設間によって医療の質の格差があってはならない。患者が標準的な医療を受けられる事が理想である。医療の質（薬物療法の質）の向上を目的として現状を把握し、これら进行分析することで地域及び施設間格差への対応を図る。更にそこから得られた有益な情報を各施設のみならず学術誌等に広く公表し還元する。

#### 3-1. 医療の質に関する調査

##### 第1回

時期 2023年2月1日～2月28日  
内容 病院薬剤部門業務アンケート調査  
「病院薬剤部門と保険薬局の情報共有に関する追加調査」  
回答施設 17施設  
回答方法 個別郵送  
担当委員会 業務検討委員会

##### 第2回

時期 2022年度は行っていない  
担当委員会 中小病院診療所委員会

事業の財源：費用には会費、補助金、寄附金を充てる。

### 4. 医薬分業支援に関する事業

【目的】院外処方せん発行増加により疑義（用法用量・疾患への適応・使用上の注意事項など）が増えており、保険薬局薬剤師は、患者情報不足から薬物療法が適切に評価できない状況にある。また、薬物療法の内容について、入院中と退院後の外来通院時の情報提供内容が一致するように院内と院外の薬剤師が連携する必要がある。そのような状況下における患者の不利益を回避することを目的とし、双方の薬剤師同士の情報共有を充実させるために事業を行う。

#### 4-1. 他団体との合同研修会の開催

##### 第1～3回

開催 COVID-19感染拡大のため中止  
担当委員会 中小病院診療所委員会（小田原薬剤師会と共催）

##### 第4、5回

開催 COVID-19感染拡大のため中止  
担当委員会 中小病院診療所委員会（横須賀市薬剤師会と共催）

##### 第6回 神奈川県薬剤師会との合同による薬薬連携研修会

開催日 2022年度は中止（かながわ薬剤師学術大会が中止となったため）  
担当委員会 業務検討委員会（神奈川県薬剤師会と共催）

事業の財源：費用には会費、補助金、寄附金を充てる。

## 公 I - 3 薬学生教育に関する事業

<定款上の根拠 第2章、第4条1)、2)、5)>

病院等における薬学生実務実習の現状調査、実習指導薬剤師の養成、実習指導書等の作成・頒布、受け入れ医療機関への支援を行うことで、臨床での卒前教育を促進し、薬学生教育に寄与する。

これらをもって薬剤師としての倫理観、医療現場での実践能力を高め、臨床能力のある薬剤師を養成することを目的としている。

### 1. 薬学生教育のための調査・調整に関する事

【目的】病院実習(病院実務実習、早期体験実習、アドバンスト病院実習、その他薬学生の実習、見学実習等)に関する問題点、受け入れ状況を把握するために、薬学生受け入れ医療機関、薬学生所属大学、新卒薬剤師、関係者等に対して調査を行い、実習内容の充実と質の向上を図る。

#### 1-1. 病院実務実習における問題点抽出のためのアンケート調査の実施

開催月 2022年12月  
対象 会員施設  
結果公表先 当会雑誌およびホームページ  
担当委員会 薬学生病院実習検討委員会

#### 1-2. 薬学生受入れに関する実態把握のためのアンケート調査の実施

開催月 2022年12月  
対象 会員施設  
結果公表先 当会雑誌およびホームページ  
担当委員会 薬学生病院実習検討委員会

#### 1-3. 病院実務実習における問題点抽出のためのワークショップ形式調査の実施

開催 2022年度は実施していない  
担当委員会 薬学生病院実習検討委員会

#### 1-4. 神奈川県薬剤師会、病院・薬局実務実習関東地区調整機構との情報交換

関東地区病院・薬局実務実習調整機構との情報交換

開催日 2022年4月25日  
2022年12月21日  
2023年2月3日  
2023年2月20日

神奈川県薬剤師会との情報交換

開催日 2023年1月31日

(各回共通)

開催場所 web開催  
担当委員会 薬学生病院実習検討委員会

### 2. 認定実務実習指導薬剤師(※)養成事業に関する事

【目的】薬学生を病院で教育するために必要な認定実務実習指導薬剤師を養成する。

#### 2-1. 認定実務実習指導薬剤師養成事業における講習会の開催

養成コース

開催日 2022年7月3日

開催場所 昭和薬科大学  
 内容 「1 薬剤師の理念」  
 「2-1 薬学教育モデル・コアカリキュラム」  
 「2-2 薬学実務実習に関するガイドライン」  
 「3-1 学生の指導（法的問題）」  
 「3-2 学生の指導（OBE に基づいた薬局実務実習の進め方）」  
 「3-3 学生の指導（改訂薬学教育モデル・コアカリキュラムに準拠した病院実習）」  
 参加者数 77名（うち当会会員 20名）

#### 更新コース

開催日 2023年2月5日  
 開催場所 神奈川県総合薬事保健センター  
 内容 「平成25年度改訂 薬学教育モデル・コアカリキュラム」  
 「薬学実務実習に関するガイドライン」

関東地区調整機構 伊東 明彦 氏

参加者数 38名（うち当会会員 23名）

#### （各回共通）

参加費 会員：500円、非会員：神奈川県薬剤師会会員 500円、  
 日本病院薬剤師会会員 1,000円、  
 上記以外 1,500円

実施形式 座学

担当委員会 薬学生病院実習検討委員会（日本薬剤師研修センター、神奈川県薬剤師会と共催）

## 2-2. 認定実務実習指導薬剤師（※1）養成事業におけるワークショップの開催

#### 養成コース

##### 第1回

開催日 2022年7月17日、18日  
 開催場所 横浜薬科大学  
 参加者数 9名

##### 第2回

開催日 2022年9月18日、19日  
 開催場所 神奈川県総合薬事保健センター  
 参加者数 9名

##### 第3回

開催日 2022年10月9日、10日  
 開催場所 昭和薬科大学  
 参加者数 4名

#### （各回共通）

内容 「認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップ」  
 参加費 15,000円  
 実施形式 ワークショップ  
 担当委員会 薬学生病院実習検討委員会（関東調整機構が主体）

## 2-3. 実務実習に関する説明会の開催（※2）

開催 2022年度は行っていない

## 担当委員会 薬学生病院実習検討委員会

事業の財源：費用には会費、参加費、補助金、寄附金を充てる。

認定実務実習指導薬剤師養成事業における講習会、認定実務実習指導薬剤師養成事業におけるワークショップでは参加費を徴収する。

- (※1) 認定実務実習指導薬剤師：日本薬剤師研修センターが厚生労働省補助事業として 2005 年から養成研修事業を実施している（2010 年からは独自事業）。薬学部 6 年制の設置に伴い必修化された長期の薬局病院実務実習に対応するために作られた認定制度である。
- (※2) これまで、日本薬剤師研修センター、関東地区調整機構、日病薬等関連団体からの情報伝達会を急遽開催しなければならないケースがあった（対応困難な SBOs への対応方法関連の伝達講習、実習指導書の使用方法説明会）ため、予算計上の必要があり、毎年事業計画には載せている。

### 3. 薬学生病院実務実習関連書籍の作成・頒布

【目的】薬学生教育の標準化および質を確保することで、臨床能力のある薬剤師を育成するために薬学生病院実務実習関連書籍の作成および頒布を行う。

#### 3-1. 「薬学生病院実務実習指導書」および「薬学生病院実務実習ノート」の改訂・頒布

内容	薬学生病院実務実習指導書 2018 改訂版の発行
頒布部数	指導書 325 部、ノート 0 部
対象	正会員施設
費用	会員施設：郵送等にて無償配布、非会員・学生等：書店にて実費購入
担当委員会	薬学生病院実習検討委員会

事業の財源：費用には会費、補助金、寄附金を充てる。

## 公 I - 4 医療薬学などの学術の進歩発展に関する事業

<定款上の根拠 第2章、第4条1)、2)、5)、6)>

医療薬学などの医療分野における学術の進歩・発展に寄与するための各種学会の開催・協力、専門誌の発行などを行う。これらをもって、医療水準の向上を図り、一般市民の安心安全な医療を提供することを目的とする。

### 1. 医療薬学関連学術大会（※）の開催および協力

【目的】医療薬学分野における学術大会の開催、その他学術大会への協力を行うことによって、医療薬学などの学術の進歩・発展に寄与し、医療水準の向上と一般市民の安心安全な医療を提供することを目的とする。

#### 1-1. かながわ薬剤師学術大会の開催

開催 2022年度は中止  
担当委員会 学術情報委員会（神奈川県薬剤師会と共催）

#### 1-2. 日本病院薬剤師会関東ブロック学術大会の開催（10年毎）

開催日 現地開催：2022年8月20、21日  
オンデマンド配信：2022年9月9～30日  
開催場所 パシフィコ横浜 会議センター／web開催  
内容 『挑戦！ ～今、変化の時～』  
参加者数 2,878名  
参加費 第1次登録：日病薬会員9,000円、非会員10,000円、学生1,000円  
第2次登録：日病薬会員10,000円、非会員11,000円、学生1,000円  
担当委員会 関東ブロック実行委員会（日本病院薬剤師会関東ブロック主催）

#### 1-3. 神奈川県病院学会への協力

開催 2022年度は協力要請なし  
担当委員会 学術情報委員会（神奈川県病院協会主催）

事業の財源：費用には会費、参加費、補助金、寄附金を充てる。

かながわ薬剤師学術大会、日本病院薬剤師会関東ブロック学術大会では参加費を徴収する。

（※）学術大会：メインテーマのもとシンポジウムや特別講演を設定し、参加者との質疑応答を行うほか、広く発表を募り、多方面に渡り研究発表の場を設けている。

### 2. 神奈川県病院薬剤師会雑誌の発行

【目的】医学、薬学領域に関する情報、論文、医薬品情報、教養、行政通知、行政・薬業界の話題等を掲載している。もって薬剤師の学術的資質向上を図り、医学、薬学領域の学術の振興に寄与する。

#### 2-1. 神奈川県病院薬剤師会雑誌の発行

発行時期 2022年7月、11月、2023年3月  
対象 会員、関係団体、公共機関等へ配布  
発行部数 3,200部  
費用 非会員は実費で購入可能  
担当委員会 会員・広報出版委員会

事業の財源：費用には会費、補助金、寄附金を充てる。

## 公 I - 5 災害医療に関する事業

<定款上の根拠 第2章、第4条4)>

災害時における防災マニュアル、緊急連絡網などの整備を行い、更に会員施設合同で訓練を行うことで、災害時の医薬品の確保及び人的支援、応急活動等を円滑にするための事業。また災害医療研究会を開催し、災害医療に関する啓発及び有効な対策について検討する。

### 1. 災害医療対策

【目的】震度5強を越える災害時における防災マニュアル、緊急連絡網の整備並びに訓練。

#### 1-1. 災害時における神奈川県病院薬剤師会の対応訓練

開催日 2022年9月1日  
内容 災害時被災状況報告（訓練）を行った  
参加者 神奈川県内の医療機関（月例のお知らせとホームページ内で広報した）  
担当委員会 会員・広報出版委員会

事業の財源：費用には会費、補助金、寄附金を充てる。

### 2. 災害医療に関する研究会の開催

【目的】災害時に、病院薬剤師が一般市民を守るための必要な知識を高め、施設間の連携強化を図る。

#### 2-1. 災害医療に関する研究会の開催

開催 COVID-19感染拡大のため中止  
担当委員会 会員・広報出版委員会

事業の財源：費用には会費、補助金、寄附金を充てる。

## II. その他の事業（収益事業等）

### その他 1 薬剤部門業務支援に関する事業

<定款上の根拠 第2章、第4条1)、2)、7)、8)>

【目的】 薬剤部門支援に関する研修会などを開催し、薬剤師のマネジメント能力の向上、その他薬剤部運営に関する技術の向上を図り、安定した医療活動を提供できるようにするとともに、医療管理学の進歩発展に寄与する。

#### 1. 薬剤業務推進のための講演会の開催

開催日 2023年3月16日  
開催場所 web開催  
内容 「薬剤分野の本格的電子化に向け、今薬剤師が準備すべきこと」  
一電子処方箋・オン資確認・電子版お薬手帳を理解するために—  
一般社団法人 医薬品安全使用調査研究機構設立準備室 室長 土屋 文人 先生  
参加者数 153名（会員149名、日病薬会員3名、その他非会員1名）  
実施形式 座学  
参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円  
担当委員会 業務検討委員会

#### 2. 薬剤部門管理職指導者研修会の開催

開催 2022年度は開催していない  
担当委員会 ファーマシーマネジメント委員会

#### 3. ファーマシーマネジメント（※1）セミナーの開催

開催日 2022年7月29日  
開催場所 web開催  
内容 「令和4年度診療報酬改定から見る“薬剤部門”の役割と“薬剤師”の責務」  
株式会社MM（エム・エム）オフィス 代表取締役 工藤 高 先生  
参加者数 115名（会員115名、非会員0名）  
実施形式 座学  
参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円  
担当委員会 ファーマシーマネジメント委員会

#### 4. バランスト・スコアカード（※2）に関する研修会開催

##### 第1回

開催日 2022年12月4日  
開催場所 web開催  
内容 「SWOT分析、クロス分析、二次元展開作成」  
日本経済大学大学院 教授 赤瀬 朋秀 先生  
参加者数 6施設29名（会員25名、非会員4名）

##### 第2回

開催日 2023年1月22日  
開催場所 web開催  
内容 「戦略マップ、スコアカード作成」  
日本経済大学大学院 教授 赤瀬 朋秀 先生  
参加者数 6施設25名（会員21名、非会員4名）

（各回共通）

実施形式	座学・SGD
参加費	会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員 500 円、左記以外 1,000 円
担当委員会	ファーマシーマネジメント委員会

## 5. バランスト・スコアカード普及に関するファシリテーター養成講習会の開催

開催	2022 年度は開催せず
担当委員会	ファーマシーマネジメント委員会

事業の財源：費用には会費、参加費を充てる。

(※1) ファーマシーマネジメント：病院薬剤部門における各種経営資源（医薬品・物流・コスト・人材・情報・患者安全など）のマネジメントを実践することにより、健全な病院経営に寄与すること。

(※2) バランスト・スコアカード：企業のもつ重要な要素が企業のビジョン・戦略にどのように影響し業績に現れているのかを可視化するための業績評価手法。病院薬剤業務の評価にも応用している。

## その他 2 名簿発行に関する事業

<定款上の根拠 第 2 章、第 4 条 5)、7)>

【目的】会員名簿を作成し、会員が常時利用できるようにする。

### 1. 神奈川県病院薬剤師会会員名簿の発行

発行月	2022 年 12 月
対象	会員
閲覧方法	クラウド上で閲覧可能（パスワード管理）
担当委員会	会員・広報出版委員会

### Ⅲ. 管理事業

#### 1. インターネットによる神奈川県病院薬剤師会ホームページの管理、維持

時期	通年
アクセス件数	22,638 件
対象	会員、関係団体、非会員
担当委員会	会員・広報出版委員会

#### 2. 地域薬剤師連絡会の開催

開催	COVID-19 感染拡大のため中止
担当委員会	中小病院診療所委員会、会員・広報出版委員会

#### 3. 病院薬剤師業務照会に関する講演の開催

目的	薬学部学生に対して病院薬剤師業務を紹介しその職能をアピールすることにより、会員を集めることを目的とする。
開催日	2023 年 3 月 15 日
開催場所	web 開催
内容	病院薬剤師業務の紹介
参加者	18 名
対象	薬学部学生と大学教員
担当委員会	中小病院診療所委員会、会員・広報出版委員会

#### 4. 日本病院薬剤師会 関東ブロック中小・療養病床連絡会議

目的	関東ブロックエリア内各都県との、中小病院、療養病院についての情報共有・意見交換を目的とする。
開催日	2022 年 8 月 20 日
開催場所	パシフィコ横浜 会議センター3F 第 9 会場
内容	日本病院薬剤師会 中小病院委員会および療養病床委員会の活動報告他
参加者	神奈川県病院薬剤師会 2 名、日本病院薬剤師会 9 名、 関東ブロック各都道府県担当者 12 名
対象	関東ブロック各都道府県担当者と日本病院薬剤師会スタッフ
担当委員会	中小病院診療所委員会

## 5. 運営関係

### (1) 会員加入状況

施設数		(2023年3月31日時点)
正会員		326 施設
賛助会員 (薬局、保険薬局等)		6 施設
合計		332 施設

  

会員数		(2023年3月31日時点)
正会員		2,901 会員
名誉会員		48 会員
賛助会員 (薬局、保険薬局等)		15 会員
賛助会員 (個人)		84 会員
賛助会員 (医薬品企業)		76 会員
賛助会員 (医薬品卸)		6 会員
合計		3,130 会員

### (2) 会議の開催

#### 1. 総務会

##### 2021年度 第6回

開催日 2022年4月8日

開催場所 ZoomでのWeb会議

内容

- 2023年度かながわ薬剤師学術大会について
- かながわ薬剤師学術大会の関係委員の参加費について
- 事務局常勤職員による議事録作成について
- 県病薬のピンバッジ作成について
- 参加者増と公益性向上効果を目的とした薬剤師研修センター研修シールのニーズについて
- ウェビナーホスト操作マニュアルについて
- 第92回通常総会議案と来賓案内について
- 第92回通常総会での総務会役割分担について
- 会員区分表のHPへの掲載について
- 功労表彰者の月例への掲載について
- その他

##### 2022年度 第1回

開催日 2022年6月10日

開催場所 ZoomでのWeb会議

内容

- 令和4年度神奈川県保健衛生表彰(知事表彰)候補者の推薦について
- 服薬ケア医療学会後援依頼について
- 月例への封入による日病薬研修シールの配布について
- 事務局常勤職員による理事会議事録作成について
- 2022年度総務会役割分担について
- 会員区分表のHPへの掲載場所について
- 功労表彰者の月例への掲載について
- その他

##### 2022年度 第2回

開催日 2022年8月12日

開催場所 ZoomでのWeb会議

内容

- 2023年度(令和5年度)事業計画・予算案の作成依頼について
- 県病薬ホームページの更新について
- 第93回総会および役員改選の日程について

4. その他
- 2022年度 第3回
- 開催日 2022年10月14日
- 開催場所 ZoomでのWeb会議
- 内容
1. 賛助会員（メーカー）の退会等について
  2. 2023年度総務会予算案について
  3. 電子印鑑の取扱いについて
  4. 関ブロ実行委員会メーリングリストについて
  5. その他
- 2022年度 第4回
- 開催日 2022年12月9日
- 開催場所 ZoomでのWeb会議
- 内容
1. 湘南医療大学内覧会日程について
  2. 関東ブロック第52回学術大会収支決算について
  3. 研修会スケジュールについて
  4. 産後復帰される委員に伴う産休代行者の処遇について
  5. 大学教員の正会員化について
  6. 選挙管理委員会メンバーについて
  7. その他
- 2022年度 第5回
- 開催日 2023年2月10日
- 開催場所 ZoomでのWeb会議
- 内容
1. 2023年度事業計画・予算案について
  2. 関東第52回学術大会収支決算について
  3. 3月12日（日）開催予定の日病薬会員管理システム説明会について
  4. 研修会のバッティング防止について
  5. 第93回通常総会・改選について
  6. 県病薬の求人について
  7. その他

## 2. 理事会

- 2021年度 第7回
- 開催日 2022年5月13日
- 開催場所 ZoomでのWeb会議
- 協議事項
- <委員会からの協議事項>
1. 小冊子の見積もりについて
  2. 著作抄録利用許諾のお願いについて
- <会務運営等の協議事項>
1. 県病薬ピンバッジについて
  2. かながわ薬剤師学術大会の開催について
  3. Zoom契約更新にともなう価格改定について
  4. その他検討事項
- 2022年度 第1回
- 開催日 2022年7月8日
- 開催場所 ZoomでのWeb会議
- 協議事項
- <委員会からの協議事項>
- なし
- <会務運営等の協議事項>
1. 県病薬ホームページ内容の更新について

2. その他検討事項
- 2022年度 第2回
- 開催日 2022年9月9日
- 開催場所 ZoomでのWeb会議
- 協議事項 <委員会からの協議事項>
1. 専門・認定薬剤師養成支援特別委員会の常置化について
- <会務運営等の協議事項>
1. 2023年5月の理事会、第93回総会および役員改選の日程について
  2. その他検討事項
- 2022年度 第3回
- 開催日 2022年11月11日
- 開催場所 ZoomでのWeb会議
- 協議事項 <委員会からの協議事項>
- なし
- <会務運営等の協議事項>
1. 日病薬名誉会員および有功会員の表彰について
  2. 規定3「委員会」への専門・認定支援委員会の追記について
  3. その他検討事項
- 2022年度 第4回
- 開催日 2023年1月13日
- 開催場所 ZoomでのWeb会議
- 協議事項 <委員会からの協議事項>
- なし
- <会務運営等の協議事項>
1. 2023年度選挙管理委員会メンバーの選出について
  2. その他検討事項
- 2022年度 第5回
- 開催日 2023年3月10日
- 開催場所 ZoomでのWeb会議
- 協議事項 <委員会からの協議事項>
- なし
- <会務運営等の協議事項>
1. 2023年度事業計画・予算案について
  2. 第93回通常総会および改選について
  3. その他検討事項

### 3. 総会

#### 第92回通常総会の開催

- 開催日 2022年6月2日
- 開催場所 神奈川県総合薬事保健センター

##### (1) 報告事項

- 第1号 日本病院薬剤師会代議員大会報告

##### (2) 議案

- 第1号 2021年度事業報告承認の件
- 第2号 2021年度決算報告承認の件
- 第3号 2021年度監査報告承認の件